

グリーンニュース 第9号

発行年月日 平成12年11月1日

発行責任者 群馬県環境アドバイザー連絡協議会
代表 新井 榮一

環境アドバイザー重点行動テーマ

行動する環境アドバイザー

・・・研修・情報交換の場を広く・・・

群馬県マイ・バッグ・キャンペーン

マイ・バッグ・キャンペーン実行委員会及び群馬県は、ごみを減量化し、環境に配慮した生活スタイルをつくりだすため、“県民への意識づけの事業”として、マイ・バッグ・キャンペーン事業を実施しています。アドバイザー連絡協議会は、グリーンコンシューマー運動(緑の消費者運動)の中核をなす団体です。奮って参加してください。

☆ 期 日 平成12年10月1日から12月31日までの3ヶ月間

☆ 参加登録店 群馬県内 472店舗が登録(10月27日現在)

☆ デモンストレーション 渋川、桐生、前橋、高崎等、いくつかの地域の店舗で実施中

環境フェスティバル

平成12年10月15日(日)県庁前広場にて、群馬県環境フェスティバルが行われ、環境アドバイザー連絡協議会もテントを一つ分担し、マイ・バッグ・キャンペーンのPR、環境に配慮したドイツのスーパーマーケットの写真や包装容器の展示等、環境問題の啓発活動を行いました。お手伝いくださった約30名の方、ご苦労様でした。

環境アドバイザーの登録者数 610名に!

最近、宮城村等で環境アドバイザーの新規登録があり、10月31日現在、610名になりました。

今後のスケジュール

☆ 宿泊研修会 平成12年11月25日(土)~26日(日) 国立赤城青年の家

☆ ヨーロッパ(ドイツ・オーストリア)環境視察旅行

平成13年5月17日~5月27日 9泊11日 折角の機会です。ご参加を。

家電リサイクル法 (特定家庭用機器再商品化法) について

家電リサイクル法は、平成10年6月に制定され、いよいよ来年4月から本格的にスタートします。

1 背景、目的

一般家庭等から排出されるエアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機は、全国で年間約2,000万台(約65万トン)と推計されており、約8割は小売業者によって、約2割は市町村によって回収されています。

これらの廃家電には、有用な資源が含まれていますが、一部金属の回収が行われているものの、半分以上は直接埋め立てられています。

このため、廃棄物の減量と資源の有効利用を図るため、小売業者、製造業者等によって廃家電の収集、リサイクルを行う新たな仕組みが構築されました。

2 対象機器

(1) 次の条件を満たす家庭用機器を政令で指定します。

- ①市町村によるリサイクルが困難
- ②資源の有効利用の上でリサイクルの必要性が特に高い
- ③製造業者の設計、部品等の選択がリサイクルに重要な影響を及ぼす
- ④配送品であることから小売業者による収集が合理的である

(2) 政令指定された機器

- ①エアコン(ウインド形エアコン、又は室内ユニットが壁掛け若しくは床置き形であるセパレート形エアコンに限る。)
- ②テレビ(ブラウン管式ののものに限る。液晶画面のものは対象外)
- ③電機冷蔵庫
- ④電気洗濯機

* (1)の条件を満たすものが、今後も追加指定される見込みです。

3 仕組み

(1) 製造業者・輸入業者(以下製造業者等)

予め指定した引取場所で、自ら製造・輸入した廃家電を引き取り、リサイクルプラントへ運搬して、国が定めたリサイクルの基準によって鉄・銅・アルミ等の金属類、ブラウン管のガラス等を回収し、資源として再生します。

・ 本県の指定引取場所所在地

東芝・松下グループ : 前橋市、沼田市、桐生市

三洋・日立・三菱・シャープ・ソニーグループ : 前橋市、沼田市、太田市

・ リサイクルの基準

(年間の資源回収重量) ÷ (年間の廃棄物処理重量) = (次の数値以上)
エアコン60%、テレビ55%、洗濯機50%、冷蔵庫50%

(2)小売業者

次の場合に、消費者からの廃家電の引取義務と、指定引取場所での製造業者等への引渡義務があります。

①自ら過去に販売した廃家電の引取を求められたとき

②買い換えで、同種の廃家電の引取を求められたとき

なお、この際、小売業者は、消費者から製造業者等のリサイクル料金と、自ら定める収集運搬料金を受け取ることになります。

(3)消費者

家電を廃棄しようとする場合は、原則として小売業者に引き渡し、次の料金を負担することになります。

①リサイクル料金

- ・製造業者等のリサイクルに要する費用の一部
- ・冷蔵庫 4,600円 エアコン 3,500円 テレビ 2,700円 洗濯機 2,400円
- ・支払方法は、小売店又は郵便局でリサイクル券を購入

②収集運搬料金

- ・小売業者による廃家電の家庭からの回収費及び保管場所から指定引取場所までの運搬費
- ・小売業者ごとに定められ、来年4月までに店頭表示

4 市町村の粗大ゴミ収集の変更

廃家電の引取は原則として小売業者により行われることになるため、市町村ではこれまでのように粗大ゴミとして引き取り、処理することはしません。

市町村が引き取るのは、買い換えを伴わない場合で、次のケースに限定されます。

①当該家電を購入した小売業者が廃業してしまった場合

②引越等で遠方から持ってきたもので、購入先の小売業者による引取が実質的に困難な場合

なお、このような場合でも、多くの市町村では、できるだけ民間の回収ルートを活用して消費者が負担する運搬コストの低減を図るため、管内の小売業者や運搬業者に対して引取の協力を求め、市町村では引き取らない体制づくりを進めています。

始めてみよう「一郷一学」

「一郷一学」は、地域の資源（自然・歴史・産業・風習・偉人など）を学ぶことを通じて、誇りを持ち個性ある地域を作っていくという運動です。

「一郷一学」とはいうものの、「一」にこだわることはありません。また、「学」は専門的な難しい学問だけではなく、スポーツやボランティアなどのさまざまな活動や学習を行うことを指しています。そして「郷」の範囲は市町村とは限らず、皆さんで思うように決めることができます。

具体的にどんなことをするかは、アイデア次第。仲間とともに楽しみながら取り組んでみてはいかがでしょうか。

県では、「一郷一学」活動のヒントを集めた「一郷一学ガイドブック」を無料で差し上げています。また、その活動を支援するための事業も行っています。

詳しくは、県庁企画課（☎027-226-2317）までお問い合わせください。

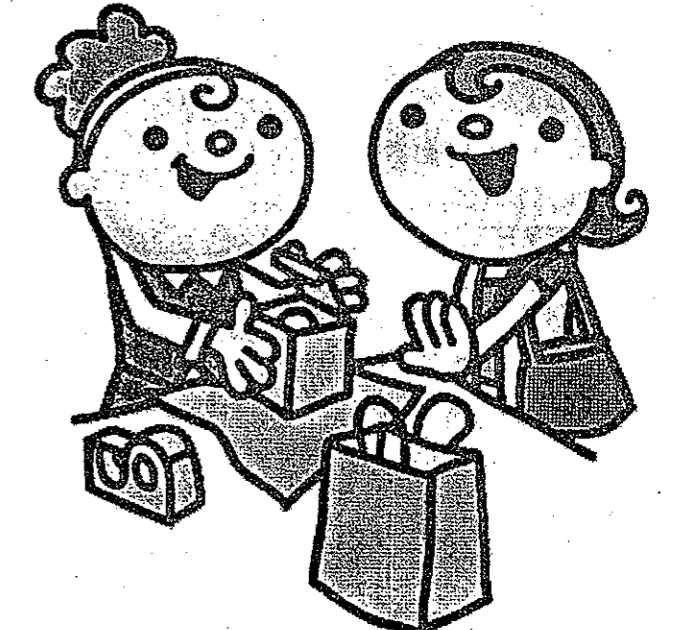
参加店舗一覧 (472店舗 10月26日申込まで)

下記の店舗が、マイ・バック・キャンペーンに参加しています。

- 前橋市**
 LIVIN前橋
 イトーヨーカドー前橋店
 県庁生協フォレスト21
 県庁生協前橋合同庁舎
 コープぐんま昭和店
 コープぐんま細井
 コープぐんま六供店
 しみずスーパー青柳店
 しみずスーパー亀里店
 しみずスーパー川原店
 しみずスーパー下小出店
 セキチュー前橋店
 とりせん前橋店
 フレッセイ朝日町店
 フレッセイ天川店
 フレッセイ荒牧店
 フレッセイ大友店
 フレッセイオリオン店
 フレッセイ片貝店
 フレッセイ駒形店
 フレッセイ白川店
 フレッセイ総社店
 フレッセイ野中店
 フレッセイ日吉店
 フレッセイ広瀬店
 ヤオコー前橋園根店
 ヤオコー前橋六供店
 ヤナリストア青柳店
 ヤナリストア朝倉店
 ヤナリストア大和根店
 ヤナリストア総社高井店
 ヤナリストア三俣店
 ヤナリストア元総社店
- 高崎市**
 県庁生協高崎合同庁舎
 コープぐんま石原店
 コープぐんまけやき通り店
 コープぐんま豊岡店
 スーパー丸幸倉賀野店
 セキチュー倉賀野店
 セキチュー高崎店
 とりせん飯塚店
 とりせん石原店
 とりせん上中居店
 とりせん小島店
 とりせん豊岡店
 フレッセイ赤まる市場
 フレッセイ石原店
 フレッセイ貝沢店
 フレッセイ倉賀野店
 フレッセイ小島店
 フレッセイ高岡店
 フレッセイ中居店
 フレッセイ日光店
 ベイシアSM上佐野店
 ベルク飯塚店
 ベルク江木店
 ヤオコー高崎井野店
 ヤナリストア小八木店
 ヤナリストア高崎店
 ヤナリストア並榎店
- 桐生市**
 コープぐんま相生店
 コープぐんま東久方店
 コープぐんま広沢店
 セキチュー桐生南店
 フレッセイ桐生南店
 フレッセイ新桐生店
 フレッセイ天神店
 ベイシア桐生野店
- 伊勢崎市**
 イトーヨーカドー伊勢崎店
 コープぐんまひろせ店
 コープぐんま夜呂店
 コープぐんまセロ宮子
 しみずスーパー乾店
 西友伊勢崎店
 とりせんメルクス伊勢崎店
 フレッセイ三郷店
 フレッセイ美茂呂店
 ベイシア伊勢崎B P店
 ベイシア伊勢崎店
 ベイシア西部モール店
- 太田市**
 コープぐんま新井店
 セキチュー太田店
 とりせん太田新井店
 とりせん鳥山店
 とりせん東矢島店
 フレッセイ内ヶ島店
 フレッセイ鳥山店
 フレッセイ宝泉店
 ベルク竜舞店
- 沼田市**
 おもちのキジマ
 セキチュー沼田店
 フレッセイ沼田店
 ベイシア沼田モール店
 コープぐんま十王公園店
 フォームランド沼田店
 石川時計店
 (沼田本町通り商店街「イトー・ピー」会)
 イシザワ
 いそだや
 生方自転車店
 海鳴り
 岡本屋商店
 オグマ時計店
 お食事処さんてこ
 音屋ラブソデー
 オレンジハート
 かないや
 桑原毛糸店
 小池楽器店
 珈琲ビーンズ青池屋
 下着専門店FAW
 シューディーキタノ
 正礼堂
 須田カメラ
 武井
 中華料理華や
 中島屋呉服店
 ファミリーレストランたきもと
 プディックディア
 フリアンパン洋菓子店上之町店
 フリアンパン洋菓子店下之町店
 丸金洋品店
 マルフジ
 宮崎洋品店
 陶荒木屋本店
 陶おうち
 陶菊屋紙店
 陶シューマートカナイ上之町店
 陶シューマートカナイ桜町郊外店
 陶やまだや
 陶大和屋商店
 陶秋永
 陶片山商店
 陶カナザワ
 陶キタノスポーツ
 陶桑原呉服店
 陶澤屋腹物店
 陶スズキ時計店
 陶利根印刷所
 陶花のチギラ銀治町店
 陶花のチギラ下之町店
 陶ハヤシ
 陶伏見屋菓子店
 陶細谷呉服店
- 館林市**
 カスミ館林店
 コープぐんま館林店
 とりせん館林南店
 とりせん小桑原店
 とりせん成島店
 とりせん朝日町店
 フレッセイ館林店
- 渋川市**
 セキチュー渋川店
 とりせん渋川店
 フレッセイ阿久津店
 フレッセイ渋川店
 ベイシア渋川店
 コープぐんま元町店
 ジャスコ渋川店
 飯塚米穀店
 (渋川駅前通り商店街振興組合)
 あずみの
 ミユキ
 いわた
 海洋酒店
 クラスタスポーツ
 TOMARU
 とがの
 田中ミシン商会
 丸菊
藤岡市
 イトーヨーカドー藤岡店
 コープぐんま藤岡店
 スーパー丸幸官本店
 セキチュー藤岡インター南店
 セキチュー藤岡店
 とりせんフィール藤岡店
 フレッセイ藤岡店
 ベルク大塚店
 ヤナリストア藤岡緑町店
 ユニー藤岡店
- 富岡市**
 コープぐんまとみおか店
 スーパー丸幸七日市店
 スーパー丸幸バイパス店
 セキチュー富岡店
 フレッセイ富岡店
 (甘楽・富岡農業共同組合)
 食彩館本店
 食彩館もみじ平店
 (富岡市商店街「イトー・ピー」会)
 アカシヤ
 アトリエ
 あんべの肉
 いっぴか
 イワサキ薬局
 江原時計店
 靴のかさばら
 靴のトミー
 小出医薬品卸販売
 小山呉服店
 酒ハウスにじだ
 ささき洋品店
 神宮商店
 たかせや
 たじま
 たねや
 つぼみや
 中野洋品店
 肉のもりへい
 パビオン21
 ふかさわ茶店
 ふとんの寺本
 本田ふとん店
 松島商店
 丸沢金物店
 光越金物店
 三友商店
 やまだ化粧品店
 吉村時計店
 藤土屋魚店
 藤フランセ
- (富岡市商店街「イトー・ピー」事業協同組合)**
 藤まるいち
 藤まるいちキング堂店
 藤丸川屋
 藤山木屋百貨店
 藤横山
 藤ラモーグ フランセ
 藤朝日屋
 藤アミヤ薬局
 藤いりやま
 藤上原陶器店
 藤植村商店
 藤オカダ靴店
 藤カゲモリ
 藤木田書店
 藤さきぶら茶店
 藤酒のコヤマ
 藤佐々木家具店
 藤田島屋
 藤トミラク
 藤トリオ
 藤名和薬局
 藤野中時計店
 藤ハルタ
 藤ベルグ入山
 藤堀田屋商店
 藤松本カバン店
 藤茂木呉服店
 藤山木屋分店
 藤吉田運動具店
 藤ヨシダヤ
 美鈴
 まるいちベイシア店



- 安中市**
 スーパー丸幸安中店
 セキチュー安中店
 とりせん安中店
 フォームランド安中店
 ヤオコー安中店
 (安中市商工会)
 藤鈴木屋酒店
 中屋洋品店
 石井書店
 株式会社真野商店
 有限会社田島榮吉商店
 有限会社本田商會
 吉田花店
 清水電化センター
 藤原商店
 シマダスポーツ
富士見村
 ベイシア前橋ふじみモール店
大胡町
 フレッセイ大胡店
 ベイシア前橋おごモール店
 しみずスーパー大胡店
新里村
 ベイシア新里店
黒保根村商工会
 水口屋
 松島商店
 楠十一屋商店
 皆川屋商店
 新井ラジオ店
 小林商店
 桑原商店
 小沢屋
 こまや
 細谷電機商会
 越塚商店
 みどり商店
榛名町
 ベイシア榛名店
 (榛名町商工会)
 三木酒店
 天目屋
 ファッションハウスおくばら
 有限会社飯島電機商会
 入沢商店
 多胡商店
 富岡商店
 はるなつおびんぐりおつかつ
 株式会社浜名園
 まるみ商店
 呉服・洋品のナカムラ
 Yショップハラ
 岡田菓子店
箕郷町
 フレッセイ箕郷店
 フォームランド箕郷店
群馬町
 コープぐんま群馬町店
 とりせん群馬町店
 フレッセイ金古店
 ヤナリストア群馬町店
子持村
 ベイシア渋川こもち店
伊香保町商工会
 飯島商店
 井草商店
 今井商店
 生方商店
 小池屋商店
 小熊商店
 小林商店
 小林電気工業所
 斎藤商店
 十一屋酒店
 野村青果店
 橋爪ふとん店
 ふくしま
 松田百貨店石段街店
 松田百貨店見附下店
- (伊香保町商工会)**
 丸高商店
 八百菊
 八百三
 八百新
 山田青果店
榎原村商工会
 フレッシュショップまるぜん
 高野辺商店
 旭屋商店
 岩田商店
 小松屋商店
 萩原綿ふとん店
 立川商店
 総合衣料しばもと
 清水肉店
 高橋商店
 草間酒店
 湯浅商店
 小山ストア
 小林ふとん店
 楠ユアサ薬品
 KAZの店
 飯塚屋
 フレッシュショップとみつね
 とみざわ酒店
 リカー&フードすぎた
 斎藤百貨店
 青山製菓
新町
 コープぐんま新町店
 フレッセイ新町店
鬼石町
 フレッセイ鬼石店
吉井町
 ベイシア吉井店
 コープぐんま吉井店
 スーパー丸幸西吉井店
下仁田町商工会
 (下仁田町商工会)
 Aコープ下仁田店
 市川文具店
(下仁田町商業協同組合)
 青木カバン店
 麻屋
 油伝
 阿部酒店
 阿部忠(株)
 新彦商店(有)
 飯塚時計店
 いかりや呉服店
 いちかわ洋品店
 いとや呉服店
 えびすや米穀店
 大井田薬局(有)
 岡田屋青果店
 かぎや化粧品店
 かしわや
 カシワヤ薬局
 金子酒店
 カネミ・さいとう(有)
 かねよし
 加部靴店
 紙屋総本家(有)
 亀金商店
 神戸米穀店
 清月堂
 志満屋菓子店
 コバヤシ薬局
 近藤陶器店
 桜井電気商会(有)
 里見文林堂
 三文字屋商店
 昭和堂菓子店
 寝具の大島
 須賀薬局
 鈴木玩具店
 鈴木商事(有)
 鈴木電機商会
 すず美容室本店
 園部電気器具店
 高橋寝装店
- (下仁田町商業協同組合)**
 たかはし文具(有)
 タキガミ時計楽器店
 土谷電気商会(有)
 中磯商店
 中江米穀店
 なかじま洋品店
 中庭薬房
 布屋化粧品店
 花のたかはし
 浜田屋(株)本店
 浜野化粧品店
 広沢商店
 富士屋
 松風堂菓子店
 マルイ洋品店(有)
 まるや
 茂木時計店
 森川酒店
 山田酒店
 ヨシザワ洋品店
 吉野屋
 吉山屋酒店
 織山酒店
南牧村
 フレンドマートよろづや
中之条町
 コープぐんま中之条店
 セキチュー中之条店
 ヤオコー中之条店
吾妻町
 (吾妻町商工会)
 有限会社竹淵呉服店
 きなさや
 カネコフーズ
 有限会社志久や呉服店
 鮮魚仕出し 魚進
 加辺酒店
長野原町商工会
 (長野原町商工会)
 スポーツハウス市川
 たむら商店
 南山のデパートホソカワ
 くらしのセンターみやざき
 山口カメラ
- 高山村**
 (高山村商工会)
 陶唐澤商店
 林商店
 寺田ストア
 サポートクラフ
昭和村
 昭和村農産物直売所
赤堀町
 フレッセイ赤堀店
 ベイシア赤堀モール店
境町
 コープぐんま境町店
 とりせん境町店
 フレッセイ境町店
 (境町の環境を考える会)
 15店舗
玉村町
 セキチュー玉村店
尾島町
 ベイシア尾島店
新田町
 コープぐんま木崎店
駒塚本町
 コープぐんま駒塚店
笠懸町
 とりせん笠懸店
大間々町
 ベイシア大間々店
 とりせん大間々店
 カスミ大間々店
 セキチュー大間々店
板倉町
 フレッセイ板倉店
大泉町
 カスミ大泉店
 コープぐんま大泉店
 とりせん大泉店
 ベイシア大泉店
邑楽町
 コープぐんまセロ中野



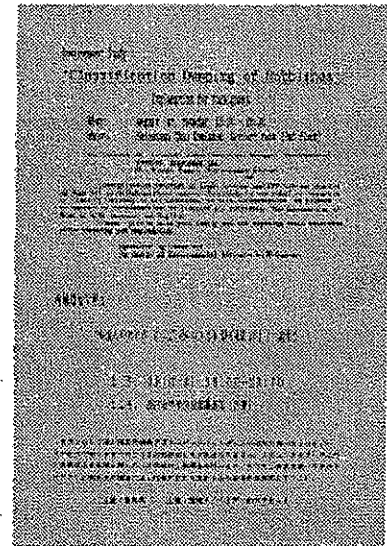
渋川ブロック地域環境学習推進事業中間報告

都丸威雄（渋川市）

渋川ブロックでは今年度初めて地域環境学習推進事業に参加しました。新体制発足後約半年間、毎月会合を持ち広域圏清掃センターの見学もする中で、活動の基本方針を十分に話し合った上でこの事業を企画しました。「実態の見える地域環境学習」をタイトルに、2つのテーマを設定しました。

テーマAは「ごみの減量化の工夫と協力」と題するパネルディスカッションで、6月から11月までの毎月市町村持ち回りで開催しています。パネラーにはその市町村の環境担当課長と、広域圏清掃センター所長を迎え、環境アドバイザーも加わって、それぞれの立場からの状況報告と問題提起の後、討論の中でごみの問題を浮き彫りにし、行政と住民と業者夫々のやるべきことを話し合いました。6・7月の渋川市での2回は参加人数が少ないため環境アドバイザーの勉強会となり、行政との突っ込んだ話し合をしました。8月の伊香保町と9月の子持村と回を重ねるごとに出席者も増えて、いろいろな角度からの意見が出るようになり、町村を挙げての討論会になってきました。残りあと2回を更に盛り上げようと環境アドバイザー全員張り切っております。

テーマBは「外国人のためのごみの分別排出説明会」で、今年始まったガラス瓶とペットボトルの分別方法と、燃えるごみ・燃えないごみ・粗大ごみの地域別収集日を、渋川市を中心に英訳資料に基いて説明しました。この資料（右図参照）は渋川市が全世界に配布した資料を、国際交流協会と協力して英訳したものです。その後日本語教室などでも配布して徹底を図っています。



館林地区地域環境学習講座 館林城沼の水質浄化について

小林吉右衛門（館林市）

館林地区の環境改善として第一に採り上げたい問題は、「鶴田川の水質悪化対策」と「城沼の豊かな自然をいかに取り戻すか」です。そこで、この問題を環境学習講座のメインテーマとしました。

まず、『清流ルネッサンス21』計画で護岸工事が実施された城沼の現状確認を行い、“植生浄化を目的としたヨシの発生状況”“礫間接触酸化法による浄化状況”“夏期に発生するアオコの状況”“水質汚濁状況”等を視察しました。

次に『城沼の水質浄化を考える』のテーマのもとに群大工学部黒田正和教授の講演会を多くの市民の参加を得て行いました。先生は、環境衛生及び化学工学の権限で環境関係の数々の役職をしておられる方です。講演内容は、(1)都市水システムの沿革、(2)下水道整備と都市河川、(3)水環境を形成するもの、(4)汚染は排水の量と質により進行される、(5)植生浄化を

目的とした植物の今後の取り組み方、等をお話されました。その後、城沼浄化の願いをこめた熱心な多くの質疑応答が実施されました。

今回の環境問題の学習講座で得た知識をもとに、“思いやりと潤いのある町づくり” “自然と水辺の美しい町づくり” の実現に市民一人一人が自覚と責任を持って、環境問題に当たらなければならぬと思いました。やがては、館林市の目標である『いつまでも星が輝き、メダカが泳ぐまち』の実現がはたされることを願っています。

藤岡地区地域環境学習講座

清水紀久弥 (藤岡市)

藤岡地区環境アドバイザーは39名で発足し、今年より地域環境学習講座を計画実施している。

◎ 第1回 ヤリタナゴ勉強会

5月21日午前10時藤岡市神流小学校で講師に斉藤裕也氏を招いて開催。定員50名のところ93名の参加があり、大盛況であった。ヤリタナゴが地域の人々の関心の高さを示している。ヤリタナゴは、一昔前までは県内の広い地域の水田用水、小川などに生息していたが、工場や家庭からの排水、水田の整備、河川の改修によって生き残りが出来なくなった。偶然にも、藤岡市神流地区の小川で生息が確認された。この地区は、水田整備がされてなく、アシなどが茂る用水堰が残ったため、県内で希少性の高い生き物であるヤリタナゴが生息可能となった。

マニアには価値のある魚で、生息環境保護、保全のあり方が重要である。

◎ 第2回 ホタルを知ってみよう

6月10日午後6時、吉井町西部コミュニティーセンターで講師に大谷雅昭氏を招いて開催。定員40名のところ48名の申し込みがあり、その他当日直接会場に来た人もあり、更に定員オーバーになった。1時間のデスクワーク後現地に移動し、夕闇せまる清流に乱舞する光の点滅に参加者が思わず発した“ウォー” “良かった” の歓声に、関係者も満足感を得ることが出来た。ホタル保護のため、年間を通しての愛好会会員の惜しみない努力の結果が、この乱舞であったことに感謝した。

◎ 第3回 グリーンコンシューマーとドイツの現状

9月9日午後7時、藤岡市民ホールに講師に鈴木克彬氏を招いて、ゴミ減量化の講演会を開催。108名の聴講者があった。鈴木氏の体験によるドイツ市民の進んだゴミ問題の取り組みが紹介された。

何度もリサイクルされているペットボトル数種、ビン類、買い物に使用されている包装紙(再生紙)など実物が紹介され、先進国の進んだゴミ減量化の実際を目のあたりにした。

又、現地の買い物風景やゴミ収集方法などのスライドを見ることにより、一人一人がゴミ減量化の問題意識を持ち、積極的に行動し、行政と一体となって取り組んでいる様子が理解できた。

このことは当然のこと、市民と行政がゴミ処理に多額の税金を使うことは許し難いこととして現実となった。

今回、鈴木氏の講演を聞いた市民は、日本の現在のゴミ問題に対する無関心さを痛感せざるを得なかった。鈴木氏の臨場感あふれた講演に時の経つのも忘れ、皆満足を得ることができた。



ヤリタナゴ

体長10cmほどの小魚。フナの仲間に見えるが、体の幅が狭い。やや流れのある場所を好み、付着藻類や小型の底生動物を食べる。春から夏に、二枚貝の中に産卵する。寿命は2年とされている。

環境ホルモン

※ 環境ホルモンとは

環境ホルモンは俗称で正式には「外因性内分泌かく乱化学物質」と言います。

環境ホルモンが動物の体内に入ると、本来のホルモンと似た効果を示すため、正常なホルモンの働きを混乱させて、人や動物の生殖機能や免疫機能を害し、ガンや奇形を引き起こしたり、子孫に悪影響を及ぼすことが懸念されている。

※ 環境ホルモン物質

環境ホルモンの科学的共通点として、①ベンゼン環を持っている、②分子サイズが小さく構造も単純、③水に溶けにくく油に溶けやすい、④生分解性が低い等があげられるが、性ホルモンに酷似していることから、ごく微量で生物学的作用を示す。

環境庁は環境ホルモンと疑われる化学物質として、67種類物質を発表している。その物質の用途は、非意図的生成物のダイオキシンを除き、殺菌剤、除草剤、防腐剤、難燃剤やプラスチック、界面活性剤の原料、可塑剤等である。

※ 野生動物等への影響

アメリカのコルボーン博士の研究によると、巣を作らないワシ、孵化しないワニやカモメの卵、子を産まないミンク、アザラシの大量死、巻き貝のメスにペニスを発見、人の精子の減少等々の異常現象が発生し、報告されており、これはある種の化学物質（環境ホルモン）に起因している。

この報告に基づき、その危険性と重大性からゴア副大統領は国家化学アカデミーにおける特別調査委員会を設置した。日本でも環境ホルモンに対する研究・対策が本格的に開始された。

※ 身の回りの環境ホルモン

現在私たちの身の回りに存在する製品で、環境ホルモンを含んでいたり、溶出する危険性があると注目されているものとしては、哺乳ビン（ポリカーボネイト製）、学校給食の容器（ポリカーボネイト製）、缶詰（エポキシ樹脂の保護膜）、カップラーメンの容器（ポリスチレン製）、塩ビ製の玩具やラップフィルムなどがあり、溶出してくる物質はビスフェノールA、スチレンダイマー、フタル酸エステル等で環境ホルモン物質です。

※ 身を守るためにはどうするか

環境ホルモン物質が人体に与える影響は、量的な因果関係等まだはっきりしておりません。環境保護団体等と企業側では見解に差があります。

今後研究が進めば、対策や対応方法が判ってくるでしょうが、先のことになります。利便性を犠牲にしても危険を回避する人は、陶器やガラスの容器、木やポリエチレン製の玩具等に替え、危険性のあるものは使用しないことです。

（文責 環境アドバイザー 山口牧夫）